

1. 日本丸マスターズ

第29回日本丸マスターズゴルフ大会が10月2日(水)に東名御殿場カントリーで開催されました。



前回に引き続き、今回も前日までは雨・風を心配しながらの開催でした。しかし、何と一滴の雨も降らず、風もそれほど強くなく、しかもゴルフ場は混んでいないという、スコアに関しては一言の言い訳もできない絶好のコンディションでした。

余談ですが、報告者はこのマスターズは初参加でした。丁度ゴルフ場に到着した時にはコース入り口で遠目に10名以上のプレイヤーがうちそろって準備運動をしているのが見えました。そして当然そのままコースへと移動。その様子はまさに日本丸の皆さんそのものでした。てっきり初参加にして集合時間を勘違いしたかと思いましたが、何のことはない、別グループ。ちなみにこの日は我々とこのグループの二つだけでゴルフ場を占有していたそうです。プレーの前には佐藤さんの指示のもと、当然我々もそろって準備運動をしたことを付記しておきます。

プレー終了後は、速やかに近くの温泉施設、時之栖に移動し、本来の目的(?)である温泉でゆっくりと体を休め、表彰式を行いました。

成績の方は佐藤さん、稲垣さん、植木さんがグロス96で並び、惜しくも隠しホールのハンディ差で植木さんが3位、佐藤さんと稲垣さんがハンディも同一という大変な接戦となりました。プロなら数千万をかけてプレーオフというところで、解説者とアナウンサーにも再度力が入るところです。しかし、紳士的な日本丸においては年長者を尊ぶという分かりやすいルールにより、稲垣さんが初出場にて栄えある優勝を遂げられました。なお、実力No.1であるベストグロスは91にて長崎さんが獲得されました。ニアピン賞を含め受賞された皆様おめでとうございます。



順位	氏名	Out	In	GRS	HDCP	NET
優勝	稲垣 孟	49	47	96	21.6	74.4 NP
準優勝	佐藤 精吾	46	50	96	21.6	74.4 NP
第3位	植木 孝典	51	45	96	20.4	75.6
第4位	由本 欽路	52	53	105	28.8	76.2
第5位	野本 秀雄	51	48	99	22.8	76.2
第6位	鶴野 正樹	56	54	110	31.2	78.8
第7位	伊藤 隆輔	57	58	115	36.0	79.0
第8位	長崎 浩一	42	49	91	12.0	79.0 BG

第9位	石井 邦雄	51	52	103	21.6	81.4 NP
第10位	川島 通明	61	53	114	31.2	82.8 NP
第11位	山路 永司	62	62	124	40.8	83.2
第12位	小永井 晃	71	71	142	56.4	85.6 BB
第13位	本間 英臣	90	79	169	70.8	98.2

時之栖レストランでは、ここの売り物である大きなスペアリブやソーセージに舌鼓を打ち、また、より取り見取りの各種ビールを飲み比べ、グラスは瞬くうちに空になるという、いつもの日本丸式宴席を楽しみました。例によって“あそこであの一打を失敗しなければ—”、“あのバンカーに最後の一転がりで入らなければ—”という“たられば論”で盛り上がったことは言うまでもありません。



次回もまた多くの方の参加を期待いたします。
(T2 野本)

2. はじめまして

このたび10月に入団しましたT1の山岡恵一です。今月初め、山下公園で開催された写真展「波濤を越えて」のオープニングレセプションで、帆船日本丸合唱団の皆様の歌声に感動し、一度見学させて頂き、今回の入団に至りました。



合唱経験は、小学校高学年の時にコーラス部に所属した位で、譜面を見るのはそれ以来で全くの素人です。

出身は神戸です。岡山県にあった児島海員学校を卒業し、運輸省航海訓練所(当時)に入り、17歳の時にこの日本丸に甲板員として乗り組んで以来、海上生活33年になります。帆船日本丸、海王丸では何度も太平洋を渡り、ハワイやアメリカ西海岸へ航海をしました。風を感じながら舵を取り、マストに登り、帆を縫い、雨や風に打たれながらロープを引き、船を走らせる中で学ぶ自然や団結は帆船ならではのものです。もっと早く sea shanty を知っていればよかったですと少し悔やんでいます。

昨年からは航海士に登用され、50歳にして新しい挑戦を開始しました。船の中では自分より船長の方が若いこともありますが、当合唱団では、まだまだ若造です。人生経験豊かで、生命力溢れる皆さんにしっかりとついていき、早く本物の団員になれるように頑張りたいと思います。陸上にいるときしか参加できませんが、どうかよろしくお願ひします。